

令和6年度第4四半期入札監視委員会議事概要（防衛局）

東北防衛局

開催日及び場所	令和7年 2月14日（金）東北防衛局 8階 第2会議室
委員	委員長：伊 永 大 輔（大学教授） 委員：加 藤 大 陽（大学教授） 委員：上 藤 林 佑 子（弁護士） 委員：棚 橋 則 子（大学准教授） 委員：八 島 則 子（公認会計士）

I 防衛省発注機関が発注する建設工事等に関する審議

審議対象期間	令和6年10月1日 ～ 令和6年12月31日
審議対象件数	58件

1 入札状況について（入札参加資格の設定、指名及び落札者決定の経緯等について）

抽出件数		11件	（審議概要）  ・契約状況の説明 ・抽出案件の概要説明 ・抽出案件の審議  【報告事項】 ・指名停止措置状況 ・低入札価格調査実施状況
建設工事等	一般競争（政府調達協定対象）	0件	
	一般競争（政府調達協定対象外）	10件	
	指名競争	0件	
	企画競争	0件	
	随意契約	1件	

	意見・質問	回答
○委員からの意見質問 ○それに対する回答等	<p>【抽出案件】</p> <p>1) 業務に係る1者応札について</p> <p>①三沢（6）施設最適化総合設計 ②青森外（6）倉庫新設等建築その他設計 ③青森外（6）倉庫新設等設備設計 ④海自大湊（6）火薬庫新設土木その他調査検討 ⑤加茂外（6）警備施設整備等設備設計 ⑥郡山外（6）建築工事監理業務 ⑦郡山外（6）設備工事監理業務 ⑧三沢米軍（6）建築工事監理業務 ⑨三沢米軍（6）設備工事監理業務</p> <p>1 応札者が1者となっているが、公告に示された入札参加条件は、特定の者を選定するものではないか。 具体的に入札参加条件を説明されたい。</p>	<p>（概要説明）</p> <p>①から⑨までの入札参加条件は、一般競争参加資格の級別格付、標準的な業務の実績を条件としていることから、幅広く応募を募るものであり、特定のものを指定するものではありません。 なお、必要に応じ、格付を下位に拡大するなどしています。</p>

	意見・質問	回答
<p>○委員からの意見質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<p>2 また、設計図書等をダウンロードしたが入札に参加しない者等が、今回の入札に参加しない理由を説明されたい。</p> <p>3 以前から、1者応募の要因として「技術者不足が要因」「地理的要因」「地区数」「事業者母体数」「事業規模」とのことであったが、本件についても同様の理由と考えられるのか。</p> <p>4 1者応札の改善に向けた対応として、要件緩和の実施、業界へのPR又は早期発注及び企業体の活用による実績確保並びに事業者に寄り添う姿勢などがあったが、今回実施した対策について説明されたい。</p> <p>5 1者応札、不成立の改善に向け、参加されない要因及び対応策を説明されたい。</p> <p>6 工事管理業務の技術者の実務経験年数は、短縮可能か。</p> <p><b>2) 工事に係る1者応札について</b></p> <p>①海自大湊(6) 宿舍改修機械工事</p> <p>1 応札者が1者となっているが、公告に示された入札参加条件は、特定の者を選定するものではないか。具体的に入札参加条件を説明されたい。</p>	<p>設計図書をダウンロードしたが入札に参加しない理由は、</p> <p>①から⑨までに関して共通した理由となりますが、基本的には、情報入手のみを目的としてダウンロードしています。</p> <p>今回の抽出事案に係る1者応募の要因は、①から⑨までに関して、ほとんど同じ理由と考えられます。</p> <p>①から⑨までに関して共通した対策となりますが、</p> <p>直接的なものとしては、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報共有システム (Web上で受発注者間の書類のやり取り等を行うシステム)の対象業務の拡大</li> </ul> <p>間接的なものとしては、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・工事受注者のモチベーション上昇などのために、広報誌への建設工事受注者の掲載を行っています。</li> </ul> <p>要因は3での回答のとおり。今まで考えられる要因とほとんど同じと考えています。そのため、現状の各種対応策を継続しつつ、更なる対応策を検討して参ります。</p> <p>経験の要件としては、実務経験年数、又は公共工事の仕様書を適用した工事の工事監理の経験としています。後者については、実務経験年数を求めておらず、厳しい条件になっているとは考えていません。</p> <p>(概要説明)</p> <p>入札参加条件は、一般競争参加資格の級別格付、標準的な業務の実績を条件としていることから、幅広く応募を募るものであり、特定のものを指定するものではありません。</p>

	意見・質問	回答
<p>○委員からの意見質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<p>2 また、設計図書等をダウンロードしたが入札に参加しない者等が、今回の入札に参加しない理由を説明されたい。</p> <p>3 以前から、1者応募の要因として「技術者不足が要因」「地理的要因」「地区数」「事業者母体数」「事業規模」とのことであったが、本件についても同様の理由と考えられるのか。</p> <p>4 1者応札の改善に向けた対応として、要件緩和の実施、業界へのPR又は早期発注及び企業体の活用による実績確保並びに事業者に寄り添う姿勢などがあったが、今回実施した対策について説明されたい。</p> <p>5 1者応札の改善に向け、参加されない要因及び対応策を説明されたい。</p> <p><b>3) 役務等に係る1者応札について</b></p> <p>①(6)104 移転訓練に伴う一般廃棄物の収集運搬単価契約</p> <p>1 上記の事案は、応札者が1者となっているが、公告に示された入札参加条件は、特定の者を選定するものではないか、具体的に入札参加条件を説明されたい。</p> <p>2 また、設計図書等をダウンロードしたが入札に参加しない者等が、今回の入札に参加しない理由を説明されたい。</p> <p>3 令和6年9月の入札監視委員会では「公告の周知範囲の拡大」とのことであったが、公告の周知範囲の拡大の状況、拡大したことによる効果（閲覧状況等）を説明されたい。</p>	<p>基本的には、情報入手のみを目的としてダウンロードしています。</p> <p>今回の抽出事案に係る1者応募の要因は、ほとんど同じ理由と考えられます。</p> <p>直接的なものとしては、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・工事受注者のモチベーション上昇などのために、広報誌への建設工事受注者の掲載</li> <li>・監理技術者の従事期間の大幅な緩和</li> </ul> <p>間接的なものとしては、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報共有システム（Web上で受発注者間の書類のやり取り等を行うシステム）の対象業務の拡大を行っています。</li> </ul> <p>要因は3での回答のとおり、今まで考えられる要因とほとんど同じと考えています。そのため、現状の各種対応策を継続しつつ、更なる対応策を検討して参ります。</p> <p>(概要説明)</p> <p>入札参加条件は、一般競争参加資格の級別格付、当該地域における一般廃棄物処理業許可を有することを条件としていることから、幅広く応募を募るものであり、特定のものを指定するものではありません。</p> <p>入札条件や仕様書の内容を確認した上で、ごみ収集車や作業員の手配等の状況を踏まえ、入札に参加しなかったものと思われまます。</p> <p>本業務の積算にあたり、参考見積数を昨年の3者から今回は5者に増やしたが、期待した効果は得られなかった。</p>

	意見・質問	回答
○委員からの意見質問 ○それに対する回答等	<p>4 一般競争入札において、1者応札の改善に向け、参加されない要因及び対応策を説明されたい。</p> <p>(総括) 今回、新たな取り組みも評価でき、技術者の要件緩和は、しつこくした感がありました。近年、入札に参加していない事業者の掘り起こしなどの周知活動の効果に期待したいと思います。</p>	<p>1者応札の改善に向け、引き続き公告の周知範囲の拡大に努めてまいりたい。</p>
1 談合案件の処理状況		
2 談合疑義件数	0件	(審議概要) なし
談合情報点検結果疑義	0件	
項目	意見・質問	回答
委員からの意見・質問 それに対する回答等	・なし	
委員会による意見の具 申又は勧告の内容	・なし	
3 入札結果の事後的・統計的分析結果について (公正入札調査会議への報告内容の確認等)		
審議概要	・過去実績、落札率、応札率、指名停止、低入札の分析	
項目	意見・質問	回答
委員からの意見・質問 それに対する回答等	・なし	
委員会による意見の具 申又は勧告の内容	・なし	
4 再苦情処理	・該当事案なし	